平成２７年３月５日

各日本語教育機関　殿

一般財団法人日本語教育振興協会　東京地区評議員
東京地区教育集会実行委員会

日本語学校東京地区教育集会「専任教員のための研修会」の開催について

浅春の候　年度末となり卒業式のご準備に多忙な学校も多いことと存じます。
さて、第４回目となる「東京地区教育集会」の開催が決まりましたのでご案内致します。
今回は新たな企画として「専任教員のための研修会」として実施致します。

教務主任などは、いろいろな形で他校の先生方と交流する機会があります。しかし一般の専任教員は、学内での研修はあっても他校の取り組みや教育のさまざまな考え方に触れたり意見交換する場がほとんどないのが実情ではないでしょうか。主任たちが専任教員の成長を願って育てようとしても、個々の学校単位では限界もありますし視野を広げさせるのも容易ではありません。

そこで、他校との交流の中から課題をとらえ専任教員としてどのような意識で取り組むべきかを学んでもらおうと今回合同研修というかたちで行うこととしました。

東京地区で開催致しますが、他地域からのご参加も可能です。別紙申込書により主任推薦の形で３月２３日（月）までに、御提出下さいますようお願い致します。

記

１．主催　一般財団法人日本語教育振興協会東京地区評議員

２．企画・運営　平成２６年度東京地区教育集会実行委員会

実行委員　　東京三立学院　　及川　信之
ミッドリーム日本語学校　　山田　貴彦
ヨシダ日本語学院　　野村　智恵

３．目的

専任教員の教職員としての意識向上を促し、よりよい教育現場を作っていく一員であることを再確認してもらう。また、他校教員との交流の機会を持つことで、学び合い協力し合える継続的な関係を作ることを目的とする。

４．日時

平成２７年３月３１日（火）１０：００～１７：００

５．実施会場

国立オリンピック記念青少年総合センター

国際交流棟２階　第１ミーティングルーム

住所：〒151-0052　東京都渋谷区代々木神園町３－１

℡　03-3467-7201　　fax　03-3467-7797

６．参加対象

留学生を受け入れている日本語教育機関の専任（常勤）教員

（日本語教師として勤務する者で主任職でない者）

※経験年数は問いません。主任教員は「参観者」として来場可能です。

※専任教師としての経験の浅い方（１年未満など）から、主任の代理も務められるレベルの方まで幅広い対象を考慮したプログラムになっています。

（レベル別に分かれての討議など）

７．プログラム（予定）　～各セッションの詳しい内容は別紙をご覧ください

9:30　受付開始

10:00　開会・趣旨説明

10:10　イントロダクション「専任教員のセルフチェック」

10:40　グループワーク「俯瞰図で示そう！専任の仕事」

12:30　昼休憩（各自食堂等をご利用ください）

13:30　グループワークの発表と共有

14:00　発題と討議「専任教員の役割と成長を考える～その先にあるもの～」

（発題者）　ヨシダ日本語学院　校長　一条 初枝

15:30　休憩

15:45　パネルトーク「専任教員のレベルアップとは」

（パネリスト）　ミツミネキャリアアカデミー日本語コース

校長　染谷 亜矢子

ミッドリーム日本語学校　教務主任　安藤 栄里子

（ナビゲーター）本集会委員／東京三立学院　副校長　及川　信之

16:30　まとめ

閉会

（17:10　交流会　／希望者　～18:30 頃まで ）

８．参加費（当日受付で申し受けます。）

１校につき１，０００円＋専任１人につき５００円

（例えば専任２人参加であれば、合計２，０００円となります。）

※複数枚の領収書に分かれる場合があります。

※参観者としてご来場の主任は参加費不要です。

※（一財）日本語教育振興協会維持会員校（維持会員会費納入校）以外の教育機関の場合、参加費が異なります。１校２，０００円＋専任１人につき１，０００円

９．交流会について（敷地内レストランでの立食形式）

希望者で研修後に行う予定です。多くの教員たちと交流するよい機会としてたくさんの方々のご参加を期待します。

参加費 3,000 円程度

10．申込み・問い合わせ　　※（一財）日本語教育振興協会が協力いたします。

参加者の推薦は、下記の協会ホームページから別紙「参加申込書」を取り出し、必要事項を記入の上、Ｅメールで３月２３日（月）までに提出してください（提出期限厳守でお願いします）。

申込書で参加者の専任経験レベル（参加者タイプ）を書いていただきますが、全体の人数バランスに著しい偏りがある場合、期限前に一部を締め切ることや人数調整をお願いすることがあります。

★日振協ホームページ URL

http://www.nisshinkyo.org/news/detail.php?id=1084&f=news

〔問い合わせ先〕

総務部　小野寺陽子

TEL：03-5304-7815　FAX：03-5304-7813　E-mail: y-onodera@nisshinkyo.org

別紙１

## 日本語教育機関　校長・主任教員の方々へ

今回開催いたします「専任教員のための研修会」は、各校の専任教員が組織のメンバーとしてよりよい教育現場を作り支えていくという職責を再認識し、自分の役割とは何か、どんな意識で日々の業務にあたるべきかを考えるきっかけとなってほしいと企画しました。

もちろん学校によって職務の範囲や専任に期待することは異なるでしょう。そのため今回の研修では具体的な業務の進め方ではなく、常勤教員としての心構えや向上心に重点を置いて各プログラムが作られています。

ぜひこれからの活躍が期待される世代の方々の受講をお薦めください。

**◆予定している内容**

**イントロダクション　専任教員のセルフチェック について**

簡単なタスクシートを用いて個々の専任たちに、自分の今の意識、業務への取り組み方、課題などについての項目に答えてもらいます。専任としての自分を客観的に振り返ってもらうという目的ですが、無記名のまま回収して全体共有することで、参加者間に共通課題を見出したり、同じ業界の仲間を実感できるというアイスブレーキングの効果も念頭に置いています。

**グループワーク　俯瞰図で示そう！専任の仕事 について**

専任教員の仕事内容や他者との関わりを可視化してみるセッションです。日本語学校の専任教員の仕事を全く知らない人にわかりやすく伝えるという想定で、グループで話し合い、紙に表していきます。自校では専任が行う業務だが他校では違うということ、その逆もあるでしょうから、幅広く日本語学校の役割や留学生に必要なサポートについて認識することになるでしょう。

このワークは専任経験レベル混在のメンバーで行います。

**発題と討議　専任教員の役割と成長を考える（仮） について**

専任の仕事をどのような意識で取り組むかがテーマです。同じ仕事を行うのでもどんな姿勢でどう向き合うかによって結果は変わってくるものです。効率も大切ですし教育者としての視点も欠かせません。ここでは具体的な発題テーマに沿ってグループで語り合い、そこで得られる「気づき」を共有していきます。

このワークは専任経験のレベル別メンバーで行います。

**パネルトーク　専任教員のレベルアップとは について**

日々の仕事をきちんとこなせるだけでなく、先を見る目を養う必要性やそのために継続して努力すべきことなど少し長い時間枠の中で専任の「仕事」を語っていきます。これから活躍していく人材が目標や夢を持てるように、できるだけ前向きな話を展開していきたいと考えています。

変更があるかも知れませんが、概ね以上のような内容を予定しています。

別紙２

# 日本語学校東京地区教育集会「専任教員のための研修会」参加申込書

下の表内にご記入ください。
※（　　）内には選択の上、どちらかに〇を入れてください。
※男・女、参加者タイプは〇で囲むか、不要なものを消してください。

参加者タイプの目安

| | |
|---|---|
| A | 専任としての経験が浅く、基礎的な研修を受けさせたい者 |
| B | 専任としてさらなる成長を求めたい者 |
| C | まとめ役、主任代理等の能力を求めたい者 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 学校名 | | | |
| （フリガナ）<br>教務主任名 | （　　）<br>（男　・　女） | 当日参観<br>（　　）する<br>（　　）しない | 交流会参加<br>（　　）する<br>（　　）しない |
| （フリガナ）<br>参加者名① | （　　）<br>（男　・　女） | 参加者タイプ<br>A　B　C | 交流会参加<br>（　　）する<br>（　　）しない |
| （フリガナ）<br>参加者名② | （　　）<br>（男　・　女） | 参加者タイプ<br>A　B　C | 交流会参加<br>（　　）する<br>（　　）しない |
| （フリガナ）<br>参加者名③ | （　　）<br>（男　・　女） | 参加者タイプ<br>A　B　C | 交流会参加<br>（　　）する<br>（　　）しない |
| 連絡先<br>メール | | | |
| 電話番号 | | | |

＊メール添付でお申し込みください。